

定例研修会

拝啓

師走の候、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、NSAIDS 潰瘍予防について胃潰瘍診療ガイドラインでも明記されるようになってきており、益々重要視されていくものと考えております。また低用量アスピリンについては、いままでよりも潰瘍発生率が少ないといわれながらも、潰瘍予防薬は無くてもよいのかどうかという疑問も残るところであります。

そこで、この度 香川県立中央病院 消化器内科 部長 稲葉知己先生をお招きしてNSAIDS 潰瘍について現状と対策についてお話をうかがいたく思います。ご多忙とは存じますが、ご出席賜りますよう宜しくお願い致します。

謹白

記

日時：平成 19 年 2 月 15 日（木） 18:30～

場所：香川県薬学会館 5 階研修室

〒760 - 0006 高松市亀岡町 9 番 20 号

香川県薬剤師会事務局（2 階） 087 - 831 - 3093

【話題提供】

「タケプロン注射について」

武田薬品工業株式会社

【研修講演】

「NSAIDs 潰瘍の現状と対策」

香川県立中央病院 消化器内科 部長 稲葉知己先生

以上

共催 香川県病院薬剤師会
香川県薬剤師会生涯教育部
武田薬品工業株式会社